

## 「想像（創造）する力」

ある日、子ども達が公園で遊んでいると、花壇の中に大きな種があることに気がつきました。「あの種はきっと桃の種だよ！」「何かの赤ちゃんかな？」「空からUFOが落ちて行ったんだよ！」などなど・・・さまざまな想像力を働かせていました。一つの種ですが、大人の想像をはるかに越えていく力に感心させられます。

想像力とは・・・頭の中で繰り広げられるもの

創造力とは・・・実際に何かを創り上げていくもの

子どもだからこそ自由な発想に基づく想像力があり、私達職員も、よく楽しい会話を聞かせてもらいます。

ただ、それを聞く人によっては「それは違うんじゃない？」「こっちの方がいいと思うよ」などと言う場合があります。

それを聞いた子どもは、段々そういう既成概念がついてしまうのではないか、と思います。子どもは素直に何でも吸収するので、大人が発する言葉や、周りの環境に左右されがちです。育てていくその先も、ずっと自由に表現出来る力を持ち続けられるかは、大人の関わり方も重要だと思います。

与えられた指示通りに動くだけでなく、自由に考える【想像力】と、自分で試行錯誤しながらやってみる【創造力】。

どちらも大切な力で、それを育てるには、子どものうちから無条件で受け入れられる経験や、認められる言葉をたくさん掛けてもらうことです。

それによって自分の力を信じ、相手も受け入れることが出来ます。

これからの人生で何か壁にぶつかっても、「これがだめなら、あれはどうかな？」と、さまざまなアイデアを試したり（創造したり）、解決しようと取り組むにも、固定概念に捉われない想像力が発揮されるといいですね。

さて今までにもお伝えしていますが、園ではモンテッソーリ教育や、子どもが自由にやりたい事を選んで行う『選択活動』、あるて（臨床美術）、IQ パズル、心育、ネイチャー、科学、ぱんぷきん PUMP など、幅広い活動を取り入れています。

そして友達や職員とコミュニケーションを取りながら、自立＝自律に向けて育てています。

たくさんの経験を通して、考える力や楽しんで創り上げる力が身につく、自分も他人も大事にする人になって欲しいです。

子ども時代は短く、こんな幸せな時間は本当に今しかありません。

子どもと一緒にいろいろな楽しいおしゃべりをして、お互いに感性を磨いていきましょう。

そして私達大人自身も自由な発想で想像することを楽しみましょう！

（本間）